

応答スペクトルに関する 地震動ハザード評価（試作版）

令和4年（2022年）11月28日

地震調査研究推進本部

地震調査委員会

強震動評価部会

応答スペクトルに関する地震動ハザード評価（試作版）

目 次

1.はじめに	1
2.応答スペクトルに関する地震動ハザード評価の基本的な考え方	3
2.1 応答スペクトルに関する地震動ハザード評価の位置づけ	3
2.2 応答スペクトルに関する地震動ハザード評価の基本的な考え方	4
3.応答スペクトルに関する地震動予測式の整理と選定	9
3.1 近年における応答スペクトルに関する地震動予測式の整理	9
3.2 地震動予測式の選定	12
3.2.1 地震動ハザード評価を前提とした地震動予測式の選定条件	12
3.2.2 選定した地震動予測式の比較	15
3.2.3 地震動予測式による応答スペクトルの予測値と観測値の比較	30
3.3 地震動予測式の選定結果	31
4.応答スペクトルに関する地震動ハザードの評価条件	32
4.1 地震動予測式のばらつき	32
4.2 地震動ハザードの評価条件の設定	33
5.各地点の地震動ハザードの試算結果	36
5.1 東京都庁位置	36
5.2 名古屋市役所位置	41
5.3 大阪市役所位置	46
6.今後に向けて	51
6.1 利活用に向けて	51
6.2 今後の課題	51
6.2.1 地震動予測式の精度向上の課題	51
6.2.2 地震動ハザード評価の予測精度向上の課題	52
6.2.3 利活用に関する課題	52
参考文献	53

付録 1 全国地震動予測地図 2020 年版の地震活動モデルの概要

付録 2 近年の地震に対する地震動予測式の評価結果

付録 3 地震動予測式のばらつき

付録 4 地震動予測式と地震動ハザード評価

